

はじめに

新潟県は、県土の68%を森林が占め、全国でも6番目の面積を有している森林県です。周囲を2千m級の山々に囲まれ、ブナやナラ等の落葉広葉樹を主体とした森林は、四季の変化を敏感に感じさせてくれるとともに、豊かな森の恵みを我々にもたらしています。

戦後、先人達が苦勞して植栽した、スギを主体とする人工林は、約16万haとなり、木材として利用可能な50年生以上の林が増えています。

県では、これまでの建築用材としての活用他に、山に伐採後残置していた低質材をエネルギーとして活用する等、木材のフル活用により、林業者への収益還元を図るべく、取り組みを行っているところです。

近年、森林整備加速化・林業再生事業等により、作業路の延伸や高性能林業機械の普及が図られると共に、緑の雇用事業による新規参入者の促進や、技術者の育成等、生産基盤整備だけでなく、就労環境も改善され、林業先進国に近づきつつあるのではないかと思っています。

森を活用することが山を護り地域を護ることにつながります。それには「緑の担い手」の方々が不可欠です。事業主の方々を含めて、本誌に語った熱い仕事への思いをエネルギーにして、林業が産業として根ざしていた時代に一歩ずつ近づきたいものです。

森や山に興味があつてこの冊子を手にとった貴方、これを機に一歩踏み込んでみてはいかがでしょうか。

新潟県 農林水産部林政課長

古川 洋次

目次

データで見る新潟県の森林・林業	p. 2
林業への就業支援策を紹介	p. 3
林業のキホン作業	p. 4

【林業事業体ファイル】

● 関川村森林組合	p. 6
● さくら森林組合	p. 10
● 東蒲原郡森林組合	p. 14
● 中越よつば森林組合	p. 18
● 十日町地域森林組合	p. 22
● 牛木組	p. 26
● めながわ森林組合	p. 30
● 南佐渡森林組合	p. 34

新潟県認定事業体一覧	p. 38
------------	-------